

TILT CONTROL



チルトコントロール

ホルナビ
+PLUS

バケットのチルト動作を自動化、 作業効率を大幅アップ。

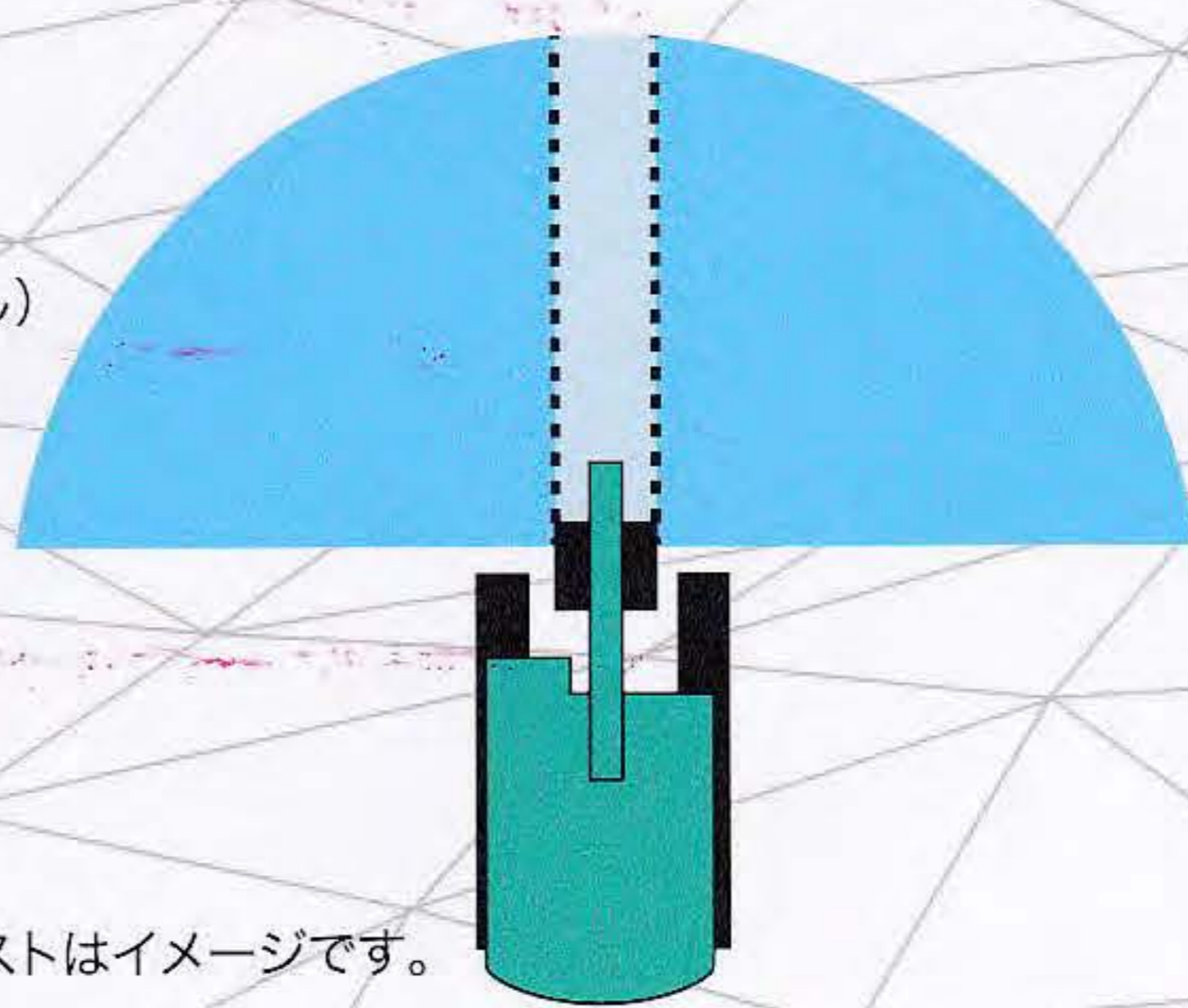
法面整形やならし、角度付きの溝整形作業に最適

人手不足に悩む欧州で作業効率向上の切り札として広く普及しているチルトローテータ。バケットの傾きと回転を操作して作業できるため、本体を移動させることなく、法面整形やならし(整地)、角度付きの溝整形作業ができる範囲が大幅に広がります。ホルナビ+PLUSのチルトコントロールシステムでは、バケットのチルト動作を自動化、今まで必要だった足場整形作業が不要となるだけでなく、チルト角度の微調整が自動化されるため、作業スピードが大幅にアップします。

チルトローテータ

本体を移動させることなく整形できる幅が
飛躍的に拡大

- ：従来の作業範囲(チルトローテータなし)
- ：ショベル旋回+バケット回転
+バケットチルトによる作業範囲
(チルトローテータ装着時)



※イラストはイメージです。

本体を傾けることなく
角度付きの溝整形が可能



チルトコントロールシステム

設計面に追従してバケットのチルト角度を自動制御

ブーム、アーム、バケットの操作に加えてチルトと回転の操作が必要ですが、チルトコントロールによってバケットのチルト動作が自動化されるので※1、作業効率がさらに向上。1現場あたり、最大48%のコスト削減※2が可能です。

※1 ブームおよびバケット(チルト動作を除く)の制御は行いません。

※2 出典:ライカ ジオシステムズ株式会社 数値は現場環境によって異なります。

チルトと回転の状態を容易に確認

キャブ内のコントロールパネルに、チルトコントロールと3Dマシンガイダンスの画面を表示。「チルト+回転」状態のバケットの位置や角度を容易に確認することができ、複雑な形状の断面や勾配の施工時間を大幅に短縮できます。

